



平成24年11月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月10日

上場会社名 株式会社くろがね工作所 上場取引所 大  
 コード番号 7997 URL <http://www.kurogane-kks.co.jp/>  
 代表者 (役職名)取締役社長 (氏名)神足 泰弘  
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役 (氏名)神足 尚孝 (TEL)06(6538)1010  
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年11月期第3四半期の連結業績(平成23年12月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年11月期第3四半期	8,106	6.2	129	19.7	82	43.5	48	△41.4
23年11月期第3四半期	7,634	△0.3	108	49.5	57	164.0	82	△43.5

(注) 包括利益 24年11月期第3四半期 93百万円(79.4%) 23年11月期第3四半期 52百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
24年11月期第3四半期	円 銭 2 83	円 銭 —
23年11月期第3四半期	円 銭 4 82	円 銭 —

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
24年11月期第3四半期	百万円 10,641	百万円 3,570	% 33.4
23年11月期	10,457	3,476	33.1

(参考) 自己資本 24年11月期第3四半期 3,555百万円 23年11月期 3,462百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
23年11月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 0 00	円 銭 0 00
24年11月期	—	—	—	—	—
24年11月期(予想)	—	—	—	0 00	0 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年11月期の連結業績予想(平成23年12月1日～平成24年11月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 11,300	% 5.3	百万円 190	% 20.5	百万円 140	% 63.9	百万円 130	% 19.9	円 銭 7 63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年11月期3Q	18,571,139株	23年11月期	18,571,139株
24年11月期3Q	1,529,803株	23年11月期	1,529,591株
24年11月期3Q	17,041,357株	23年11月期3Q	17,041,912株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	P. 4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	P. 4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	P. 4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	P. 4
(4) 追加情報 .....	P. 4
3. 四半期連結財務諸表 .....	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 9
(4) セグメント情報等 .....	P. 9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州発の債務問題による金融市場の不安定化、長引く円高基調、さらには旺盛な輸出需要を支えていた新興国の成長が鈍化するなど、先行き不透明な状況が続きました。

このような経済環境のもと、当社グループはオフィスのICT化によるオフィス環境整備需要への対応、病院等ヘルスケア施設や高齢者関連施設等の市場開拓に積極的に取り組んでまいりました。

また、6月に本社並びに本社ショールームを移転し、その機能の拡充を図りました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は8,106百万円（前年同四半期比6.2%増）となりました。

損益面につきましては、内作製品の受注拡大による原価率の低減効果もあり、営業利益は129百万円（前年同四半期比19.7%増）、経常利益は82百万円（前年同四半期比43.5%増）、四半期純利益は48百万円（前年同四半期比41.4%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (家具関連)

オフィス家具市場は、首都圏を中心とした大型移転案件の受注、首都圏・関西地区における金融機関の店舗その他施設の移転・統合案件の取り込み、教育・研究施設市場への積極的な営業展開等に努力しました。

その結果、家具関連の売上高は5,218百万円（前年同四半期比2.9%減）、営業利益は241百万円（前年同四半期比5.9%増）となりました。

#### (建築付帯設備機器)

当社の主力商品である懸垂式引戸「アキュドユニット」の新バリエーションであるBNR型による快適、且つ機能的な病院創りへの提案が高い評価を受け、また、全国的な医療福祉案件の増加に伴い大幅な売上増となりました。さらに病院向けのコンソールユニット「メディウオード・ユニット」につきましても基幹病院での評価も高く受注・売上も順調に推移し売上高は前年同期を上回りました。

前年、東日本大震災の影響を大きく受けた、OEM生産の主力商品である空調・クリーン機器が、今期は復興の兆しが見え始め受注が回復傾向にあり、顧客ニーズに対応した新規商品の開発等に積極的な取り組みを行いました。

その結果、建築付帯設備機器の売上高は2,888百万円（前年同四半期比27.7%増）、営業利益は80百万円（前年同四半期比69.5%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は10,641百万円となり、前連結会計年度末に比べて184百万円増加いたしました。この主な要因は現金及び預金が134百万円、たな卸資産が207百万円、リース資産が117百万円増加し、受取手形及び売掛金が262百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は7,071百万円となり、前連結会計年度末に比べて90百万円増加いたしました。この主な要因は長短借入金が225百万円、リース債務が116百万円増加し、支払手形及び買掛金が158百万円、再評価に係る繰延税金負債が55百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は3,570百万円となり、前連結会計年度末に比べて93百万円増加いたしました。この主な要因は利益剰余金が48百万円、土地再評価差額金が55百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績及び今後の見通しを勘案した結果、現時点では平成24年1月17日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

なお上記の予想は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。実際の業績は、今後の経済情勢など様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第2四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響は軽微です。

### (4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,121,881	1,256,721
受取手形及び売掛金	2,051,422	1,789,114
商品及び製品	593,210	586,070
仕掛品	889,460	1,111,197
原材料及び貯蔵品	236,744	229,518
その他	124,152	89,341
貸倒引当金	△6,574	△4,722
流動資産合計	5,010,298	5,057,241
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,896,881	1,865,591
土地	2,375,281	2,375,281
その他(純額)	151,682	279,358
有形固定資産合計	4,423,846	4,520,231
無形固定資産	31,656	47,883
投資その他の資産		
投資有価証券	867,424	900,345
その他	176,374	159,059
貸倒引当金	△52,191	△42,973
投資その他の資産合計	991,607	1,016,432
固定資産合計	5,447,110	5,584,547
資産合計	10,457,408	10,641,789
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,000,354	1,842,301
短期借入金	1,533,380	1,595,635
1年内返済予定の長期借入金	688,873	800,947
未払法人税等	29,060	20,108
受注工事損失引当金	10,123	8,257
賞与引当金	—	29,096
その他	632,937	630,118
流動負債合計	4,894,730	4,926,465
固定負債		
長期借入金	1,092,901	1,144,295
退職給付引当金	255,912	284,800
役員退職慰労引当金	10,438	10,438
再評価に係る繰延税金負債	467,425	411,890
製品自主回収関連損失引当金	2,222	2,222
リース債務	75,903	163,939
その他	181,117	127,583
固定負債合計	2,085,920	2,145,167
負債合計	6,980,650	7,071,633

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年11月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,998,456	2,998,456
利益剰余金	△3,612	44,561
自己株式	△157,132	△157,145
株主資本合計	2,837,711	2,885,872
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△34,769	△44,717
繰延ヘッジ損益	344	△580
土地再評価差額金	658,941	714,477
その他の包括利益累計額合計	624,516	669,179
少数株主持分	14,529	15,105
純資産合計	3,476,757	3,570,156
負債純資産合計	10,457,408	10,641,789

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)
売上高	7,634,276	8,106,919
売上原価	6,097,097	6,442,750
売上総利益	1,537,179	1,664,169
販売費及び一般管理費	1,428,926	1,534,547
営業利益	108,252	129,622
営業外収益		
受取利息	54	46
受取配当金	17,458	14,584
持分法による投資利益	2,732	930
仕入割引	10,535	13,249
その他	4,408	7,584
営業外収益合計	35,189	36,396
営業外費用		
支払利息	59,913	60,250
その他	25,822	22,976
営業外費用合計	85,735	83,226
経常利益	57,706	82,791
特別利益		
固定資産売却益	2,099	—
投資有価証券売却益	51,862	167
特別利益合計	53,962	167
特別損失		
固定資産除却損	3,619	18,522
投資有価証券評価損	333	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	9,317	—
特別損失合計	13,270	18,522
税金等調整前四半期純利益	98,397	64,437
法人税、住民税及び事業税	15,706	15,691
法人税等調整額	10	△3
法人税等合計	15,716	15,687
少数株主損益調整前四半期純利益	82,681	48,749
少数株主利益	530	575
四半期純利益	82,150	48,173

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年12月1日 至平成23年8月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年12月1日 至平成24年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	82,681	48,749
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△26,644	△9,974
繰延ヘッジ損益	△3,956	△925
土地再評価差額金	—	55,535
持分法適用会社に対する持分相当額	—	25
その他の包括利益合計	△30,601	44,662
四半期包括利益	52,079	93,411
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	51,549	92,835
少数株主に係る四半期包括利益	530	575

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

①前第3四半期連結累計期間(自 平成22年12月1日 至 平成23年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	家具関連	建築付帯 設備機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,372,259	2,262,017	7,634,276	—	7,634,276
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	5,372,259	2,262,017	7,634,276	—	7,634,276
セグメント利益	227,700	47,658	275,359	△167,106	108,252

(注) 1 セグメント利益の調整額△167,106千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

②当第3四半期連結累計期間(自 平成23年12月1日 至 平成24年8月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	家具関連	建築付帯 設備機器	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,218,520	2,888,399	8,106,919	—	8,106,919
セグメント間の内部 売上高または振替高	—	—	—	—	—
計	5,218,520	2,888,399	8,106,919	—	8,106,919
セグメント利益	241,178	80,790	321,968	△192,346	129,622

(注) 1 セグメント利益の調整額△192,346千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。